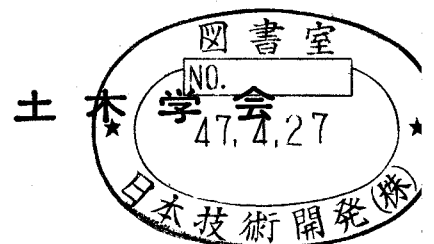


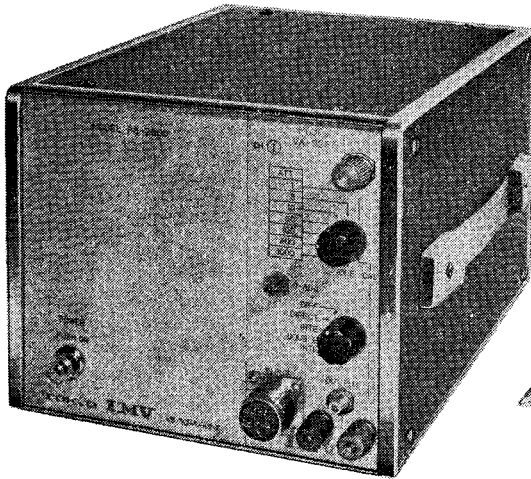
土木学会論文報告集

No. 200, 1972-4

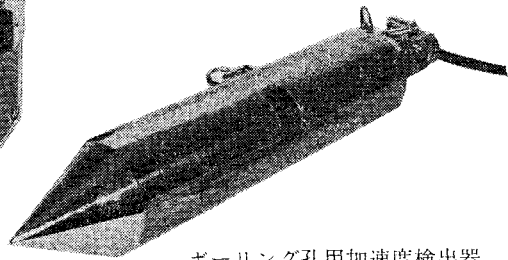
キャンパー加工された圧延H形鋼桁の疲労強度	山田健太郎 神谷周浩 菊池洋一	1
蛇行水路における分散の基礎的研究	福岡捷二	13
放射性核種の帯水砂層中での挙動に関する 基礎的研究	筒井天尊 西牧天研 西研壯	25
断面流動調査に基づく廃棄物環境の解析	末石富太郎 盛岡通	31
密度成層流側方取水時の流体平均密度の推定法	大西外明	43
凍結膨張による未凍結領域内の土圧と変位の経 時変化	高志勤	49
サンドドレーンによる K_0 -圧密理論の研究	中野坦	63
締固めた不飽和粘性土の三軸圧縮条件下におけ る応力緩和とその応用	藤本廣	71
模型杭基礎の復元力特性に関するオンライン・ リアルタイム実験	伯野元彦 横山功一 佐藤安一郎	85
水平角折れのある軌道上の車両運動に関する実 験的研究	松本嘉司 藤沢伸光	91
瀝青舗装表層用粗骨材のポリッシングに関する 二、三の実験	加来照俊	103
船舶とフェンダー系の衝突後における動的挙動 について(英文)	小松定夫 アブデルハミド ジヨセフ・サルマン	111
衝撃管を用いた拘束土中の応力波伝播に関する 研究(英文)	赤井浩一 堀安藤正 霜上信民	127



IMV ボーリング孔用地震計測装置 SW-9259



増幅器および電源部



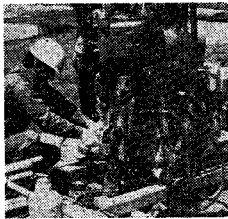
ボーリング孔用加速度検出器

SW-9259加速度型地震計は、地上でも地中でも、地震計測が行えるように新しく設計された地震計です。検出器は水平方向と垂直方向の地震を地上と地中において検出する圧電型加速度検出器VP-9259H(V)を用いています。

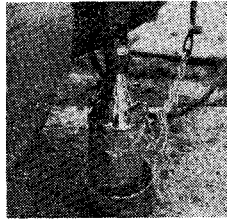
地中の地震波形を観測するために、検出器設置用のボーリングを行い、このボーリング孔中に、水平方

向検出器を設置し、この出力を観測室等に設置されている増幅器で増幅します。出力波形を記録計等に接続することにより長期にわたって観測を行えるタイプになっています。

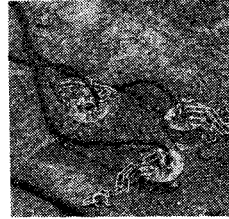
3素子、6素子の多点計測も可能になっており、記録計は同時に動作させることができます。この装置には自動起動装置を併用できます。



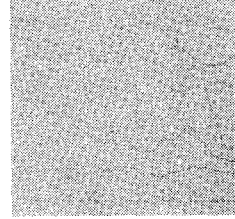
検出器埋設孔穿掘



検出器埋設中



検出器埋設完了3ch



地震波形6ch

〈カタログ・資料進呈〉

- 振動試験装置
- 音響計測装置
- 振動計測装置
- 周波数分析装置
- 振動解析装置
- 動釣合試験機
- 地震計測装置
- 電機計測装置

IMV

株式会社 国際機械振動研究所

本社/大阪市北区野崎町48 森ビル ☎06(312)1978(代)
支社/東京都千代田区三崎町2の6の1 IMVビル ☎03(262)6311(代)
営業所/大阪 ☎06(372)3296(代) 名古屋 ☎052(251)7708・2778
日立 ☎0294(52)3069
工場/東京・大阪

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

No. 200, April 1972

C O N T E N T S

- Fatigue Strength of As-Rolled and Cambered Rolled H-Beams
By Kentaro Yamada, Chikahiro Kamiya and Yoichi Kikuchi 1
- Fundamental Study of Longitudinal Dispersion in a Meandering Channel
By Shoji Fukuoka 13
- The Movement Through Saturated Sand Zone of Radioactive Nuclides
By Tenson Tsutsui and Kenzo Nishimaki 25
- Environmental Planning Indicated by Solid Waste Flow
By Tomitaro Sueishi and Tōru Morioka 31
- Prediction of Mean Density of Water Laterally Taken in from Stratified Stream
By Sotoaki Ōnishi 43
- On the Stress and Displacement in Unfrozen Soil Zone Around Artificial Frozen
Soil
By Tsutomu Takashi 49
- A Study of Laterally Confined Consolidation of Clay by Drain Wells
By Hiroshi Nakano 63
- Studies on the Stress Relaxation of Compacted Unsaturated Cohesive Soils
under Triaxial Compression and Its Application to Engineering Practice
By Hiroshi Fujimoto 71
- Real Time Dynamic Test on a Model Pile Foundation
By Motohiko Hakuno, Kōichi Yokoyama and Yasuichiro Satō 85
- Experimental Study for Dynamic Behavior of Railway Vehicles on Laterally
Angled Track
By Yoshiji Matsumoto and Nobunitsu Fujisawa 91
- Some Experiment on Polishing Characteristics of Roadstone for Bituminous
Surface Course
By Terutoshi Kaku 103
- Dynamic Response of the Ship and the Berthing Fender System After Impact
By Sadao Komatsu and Abdel Hamid Salman 111
- Shock Tube Study on Stress Wave Propagation in Confined Soils
By Koichi Akai, Masayuki Hori, Nobuo Ando and Tamio Shimogami 127
-

The Japan Society of Civil Engineers

Yotsuya 1-chome Shinjuku-ku, Tokyo

JAPAN

土木学会論文報告集投稿要項要約

1. 投稿者：本会会員，ただし連名の場合は1人以上が会員であること。
2. 原稿提出期日：随時
3. 原稿の書き方について：土木学会投稿の手引き第3章参照。
 - 提出部数：正原稿（図・表・写真とも）および複写3通。
 - 図表について：正図はそのまま製版できるよう白か透明の紙に縮尺を考慮して必ずスミ入れする（線図・文字・符号などすべてスミ入れすること）。
 - 表は原則として活字で組むが，表の中に図が入る場合，複雑な表はすべてスミ入れするものとする。
4. 論文報告の長さ：論文報告1編の長さは原則として図表を含み10ページ以内とする。ただし，6ページまでの超過は認めるが，その費用はすべて著者の実費負担とする。
5. 和文要旨について：和文要旨は図・表・写真を含み刷り上り0.5ページ（800字～900字）として4部提出する。
6. 討議について：討議は土木学会論文報告集に掲載されたものを対象とし，論文報告集掲載後6カ月以内に限る。
7. 査読について：査読は次の5部門で行なうので投稿原稿はどの部門に属するかを明記する。
 - 第1部門：応用力学・構造力学・構造工学・橋梁一般・鋼橋等
 - 第2部門：水理学・水門学・河川工学・港湾工学・海岸工学・発電水力・衛生工学等
 - 第3部門：土質力学・基礎工学・岩盤力学等
 - 第4部門：道路工学・鉄道工学・交通計画・都市計画・国土計画・測量等
 - 第5部門：土木材量・土木施工法・コンクリートおよび鉄筋コンクリート工学等

土木学会論文集編集委員

◎ 印主査

○ 印幹事

委員長 前田幸雄 委員 青柳征夫 “ 青柳 推央 “ 赤松 惟学 “ ◎伊藤尚治 “ ○池田 尚毅 “ 石橋 龍雄 “ 茨木 誠一 “ ○稲岡 正美 “ 今岡 敏男 “ 岩崎 滋喜 “ ◎岩遠 良純 “ 字井 勝基 “ 上田 裕章 “ 小川 裕章 “ 岡村 甫	副委員長 ◎久野 悟郎 委員 大河原 満 “ 荻原 國宏 “ 加来 照俊 “ 柿崎 博雄 “ 川口 昌宏 “ 金子 光美 “ 河島 恒男 “ 藤 和男 “ 倉島 取敏 “ 小村 敏夫 “ 池田 敬一 “ 駒田 良一 “ 合田 実俊 “ 沢口 正久 “ 佐藤 敦 “ 齊田 登	委員 椎貝 博美 “ 清水 英治 “ 須賀 三弘 “ 鈴木 康三 “ 鈴木 孝二 “ 高尾 不折 “ 高木 良晴 “ 高松 史夫 “ 岐村 英夫 “ 中村 良夫 “ ○中村 紀夫 “ 中山 普美夫 “ 長坂 重義 “ ○長瀬 重義 “ 永井 靖郎 “ 波田 木守 “ 波田 凱夫	委員 成田 信之 “ ◎新谷 洋二 “ 松井 正弘 “ 野元 弘夫 “ 松浦 彦彦 “ 伯原 玄明 “ 宮田 宏明 “ ◎室野 亮 “ 守屋 重孝 “ 安山 正雄 “ 安田 正幸 “ 山内 豊聡 “ 山内 進裕 “ 吉中 龍之裕 “ 吉田 裕明 “ ○和野 明 “ 渡辺 啓行
---	---	---	--

土木学会論文報告集 No. 200

定価 450 円 (〒 40 円)

昭和 47 年 4 月 15 日 印刷

昭和 47 年 4 月 20 日 発行

発行者 東京都新宿区四谷1丁目

社団法人 土木学会専務理事 下村 肇

発行所 社団法人 土木学会 郵便番号160 東京都新宿区四谷1丁目 振替東京16828番

電話 (03) 351-5138

印刷所 東京都港区赤坂 1-3-6 技報堂